

議題(1) 資料2

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

※評価対象とした協働事業は、第2次香美市振興計画「実施計画」において、「市民との協働」に該当しているものから選出しています。

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容、次期への取組み)等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
1	行政主導 (情報共有)	広報発行事業、 HP運営事業、 フェイスブック運営 事業	市民	まちづくり活動 への市民の参画を 促進するため、協 働のまちづくりに 関する情報(助成 事業・市民活動の 状況など)を積極 的に発信する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	事業実施主体ではないため。	22,105,000	①広報誌発行：年 12回／②SNSでの 情報発信：都度発 信	総務課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	各種協働事業について、広報やHP等 での情報発信を積極的に行った。			
						②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	目標設定や達成状況の確認が困難である ため。				
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	各種協働事業に当事者として関わる「地 域における各種団体」と連携した情報発信 を行った。			
					(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベントや企画等を直接的に実施する事 業ではないため。				

【総務課】令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

基本方針	取り組み		評価	評価理由(具体的な取組内容)、次期への取り組みなど
1：情報の発信と共有の推進	(3)様々な媒体を活用した情報の発信と共有	①広報やHPの充実	B	分かりやすく、充実した発信内容となるよう心掛けた。
		②新たな活用媒体、発信方法の検討	B	各媒体の特徴や利用者層に合わせた情報発信に努めた。
2：協働・参画に向けた環境整備	(1) 広聴機能の充実	③市民提案について、取り扱いの明確化	C	HP上で、既存の広聴機能として、要望書の提出やパブリックコメント、お問い合わせメールでの意見等の受付について明示しているほか、各種審議会の実施状況や公募委員募集の周知等を行っているが、新たな提案等の受付についての取扱いについては検討できていない。

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容、次期への取組み)等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
					基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」						
2	市民主導 (補助)	香美市・高 知工科大学 地域活動奨 励事業	高知工科大 学	高知工科大学と 連携し地域振興を 図るため、高知工 科大学が取り組む 地域に貢献する事 業に要する経費に 対し、予算の範囲 内において補助金 を交付する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	高知工科大学が地域と連携する事業のために補 助するものとして創設したものの。	2,700,000		企画財政課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	HP掲載と高知工科大学担当者にメール送信し ている。			
							②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	高知工科大学が地域と連携する事業のためのも ので評価等は実施していない。			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	該当なし	高知工科大学が地域と連携する事業のためのも ので特に制限等はない。			
②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベント等を積極的に行う事業ではない。										
3	市民・行政 (事業協 力)	まちづくり 委員会	市民	まちづくりの推 進に関する意見提 言などを行い、市 政への市民の参画 を推進する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	76,000	香美市まちづく り委員会2回開 催	企画財政課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	委員会開始前には公式HPに開催予定を掲載 し、委員会終了後は会議概要、資料を公式HPで 公表した。			
							②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	委員会として目標設定・公表する事業ではない ため			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	B	委員20名中14名は、地域の各種団体から推薦さ れた委員であり、関連な意見交換を行うことが できた。			
②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベント等の企画はないため										

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容、次期への取り組み)等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
4	市民主導 (補助)	香美市学生 地域活動 支援事業	高校生、大 学生	地域振興を図る ため、高知大、高 知県立大、高知工 科大、山田高校の 学生団体に対し て、香美市内で行 う地域活動事業に 要する経費を予算 の範囲内において 補助金を交付す る。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	学生たちが地域と連携する事業のために補助す るものとして創設したもの。	458,000		企画財政課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	HP掲載と各担当者にメール送信している。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	学生がが地域と連携する事業のためのもので評 価等を実施していない。			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	該当なし	学生が地域と連携する事業のためのもので特に 制限等はない。			
							②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベント等を積極的に行う事業ではない。			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
					基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」						
5	行政主導 (事業協 力)	香美市総合 防災訓練の 実施	市民	市民参加型の 総合防災訓練の 実施	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	A	防災訓練を実施する際、参加する地域住民と綿密な 協議をした。	0	5月26日に「高知 県総合防災訓 練」が実施され た(自主防災組 織32名が参加) 1月18日に健康推 進課主体の「災 害時医療救護机 上訓練」が実施 された 11月5日に香美市 一斉避難訓練が 実施された(36 自主防災組織 1,237名が参加)	防災対策課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	広報やHPで一斉避難訓練の参加等呼びかけた。			
							②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	自主防災組織代表者と実施後の評価を行った。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	A	5月26日の総合防災訓練では、自主防災組織と児 童、保護者、教師、LPガス協会も参加する避難所開設 訓練を実施した。			
(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	A	5月26日の総合防災訓練では、自衛隊車両や消防団 のポンプ車の展示、防災ヘリコプターによるヘリサイ ンの確認、炊き出し訓練で作ったカレーを参加者で試 食した。									
6	市民主導 (補助)	自主防災組 織活動 支援事業	自主防災組 織等	地域における 防災活動の主体 となる自主防災 組織の育成及び 活性化並びに消 防団との連携強 化を図るととも に、防災活動に 必要な施設及び 資機材の整備を 促進する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	B	各訓練前に打合せを実施し、協議を行っている	3,156,134 (予算額)	自主防災組織活 動支援事業を利用した訓練回数 (40回) 資機材再整備 (11件) 消防に職員派遣 を依頼した訓練 回数(9回)	防災対策課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	HPのほか、自主防災組織連絡協議会総会で詳しく補 助制度の説明をしている。			
							②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	達成状況は例年以上の数値となっているが、今後は 評価や公表していく体制を整備していく。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	避難所施設等の訓練に参加し連携強化を図った			
(2)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	訓練等に配ってもらえるように、賞味期限が近く なった市の備蓄を自主防災組織へ配付した。									

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
					基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」						
7	市民・行政 (共催)	ものづくり 会議	民間事業 者・民間団 体・高知工 科大学・山 田高校・行 政	産業を取り巻く 課題を共有し、そ の解決策を協議す る。 また、産業に携 わる方の意見を聞 くことで、具体的 な支援策を探る。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	1,500,000	ものづくり会議 本会議を1回開催 予定。ほか分科 会を開催。土佐 山田フラフ分科 会1回 物部川ブ ランド分科会1回 後1回開催予定 ふるさと納税分 科会1回	定住推進課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	フラフフォトコンテストやものづくり大賞等広 報及びHP、SNSに情報を公開した。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	民間事業者・民間団体・高知工科大学・山田高 校等と連携して取り組んでいる。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	フォトコンテストはだれでも参加できる事業内 容としている。また、ものづくり大賞は応募数の 増加を図り要項の改定を行った。			
						(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため			
8	行政主導 (委託)	香美市移住 定住交流業 務委託	NPO法人い なかみ	NPO法人に移住定 住交流業務を委託。 市と連携し、香美市 移住定住交流セン ターを拠点に業務を 行う。①移住相談窓 口業務②移住者に対 する定住支援の取組 ③地域住民に対する 移住協力の取組④お 試し住宅の管理⑤移 住定住交流業務	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	55,669,000	香美市移住定住 推進協議会：1 回	定住推進課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	移住促進業務における新規事業の特集を広報誌に 掲載することが出来た。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	委員会として目標設定・公表する事業ではない ため			
						(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	今年度から地域の改修工事業者も委員として参 加いただいた。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベント等の企画はないため			

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
9	市民主導 (補助)	姉妹都市交流事業 (国内)	香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会	姉妹及び友好関係にある国内の都市間と相互の友好を深め、住民文化と地域間交流を図るため、各種交流事業等を行う。	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	3,200,000	総会は年に1回開催。イベントについては、 【積丹町】YOSAKOIソーラン祭りへ参加。 【あわら市】北陸新幹線開業1年イベントへ参加予定。 【香美市でのイベント】土佐山田祭り、刃物祭りへ参加。	定住推進課
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	広報やHPで情報発信が出来た。			
						(2)	②目標の設定と達成状況の評価、公表	該当なし	協議会として目標設定・公表する事業ではないため			
						(3)	③参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B	参加者募集のイベントは、市民の方へ広報やHPを通じて情報発信をすることが出来た。			
10	市民主導 (補助)	香美市提案型市民主役事業	市民活動団体	市長が定めるテーマについて、「市民が考え、市民が主体となって、市民のために提供する」様々な事業を応援する。	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	市長がテーマを定める事になっているが、まちづくり委員会で協議してテーマを提言。また、まちづくり委員会から4名の委員が本事業の審査委員として参画。	2,724,896	にぎわいコース (100万円上限) 2団体 チャレンジコース (20万円上限) 5団体	定住推進課
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	広報・HPで、募集・採択状況に関する情報発信。			
						(2)	②目標の設定と達成状況の評価、公表	B	採択審査のため、各事業を評価。総合結果を公表。			
						(3)	③参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B	採択審査項目に計画性・効率性・先進性があり、参加しやすいイベントかどうか評価に反映されている。			

【定住推進課】令和6年度進捗管理シート2(協働事業一覧以外)

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

基本方針	取り組み	評価	評価理由(具体的な取組内容),次期への取り組みなど
2：協働・参画に向けた環境整備	(3)市民活動参加のきっかけづくり	①交流する機会の創出 B	「かみめぐり」を中心に市民との協働活動の等を創出している。
	(4)市民活動の拠点施設整備	①集落活動センター事業の推進 B	ひらやま-地域と連携して鳥獣対策、耕作放棄地・道路の草刈り、地域の観光資源の磨き上げ、特産品の開発。 美良布-地域の食材を使用した特産品の開発、販路開拓のため県内外の即売会での出店や地元でのマルシェイベントの開催。 物部-集落活動センター準備会で関連な議論を行い、協議会への移行を目指して取り組みを進る。
3：自治会運営・活動に対する支援	(1)自治会運営・活動の支援	①補助金、助成金の充実 B	地域活性化補助金にて、地域活動・集会所整備・生活基盤整備・給水設備等を行っている。引続き令和6年度も行う。
		②支援制度の周知と普及 B	広報・HP・行政連絡会等で周知。
		③役員の負担軽減の検討 B	市役所内からの自治会への業務依頼内容の把握を行った。
	(2)自治会加入に向けた啓発	①転入者への案内と啓発 B	全ての転入者に対して自治会加入啓発のチラシを配布している。また、分譲地の事業者が新規住民の自治会加入に向けての支援を行っている場合等は、自治会長との連絡中継を行っている。
		②広報活動の強化 C	希望者に対して自治会加入啓発チラシを配布。
	(3)自治会間の連携促進	①自治会間の連携促進 B	複数地区が関係する行事の際に自治会長同士の連絡が必要な場合、連絡先の中継対応をしている。香北地区・物部地区については自治会長会の開催支援(支所)をしている。

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
11	市民主導 (補助)	香美市林業 婦人部 補助金	香美市林業 婦人部	地域林業団体の 育成と振興を図る ため、香美市林業 婦人部のおこなう 林業経営の改善に 必要な調査、研 究、地域林業の発 展向上に貢献する 事業等に対する支 援。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	100,000	イベント出展4回 市内保育園での体 験事業2回 定例会7回	農林課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	D	(R7年度に、結成35周年を記念した講演会を計画 している。)			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	物部川フォーラム等への参加や、市内保育園で の体験学習を行っている。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	イベント等の企画はないため			
12	行政主導 (委託)	協働の森整 備委託事業	企業、高知 県、市、物 部森林組合	環境先進企業と 地域とが協働して 「森林の再生」と 「交流の促進」を 柱とした取り組み を行うことで、現 在、手入れの行き 届かない状況と なっている森林 (人工林)の再生 を進める。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	630,000	協働の森整備委託 費: 500,000円 交流事業規模拡 大: 130,000円	農林課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	香美市HP及び高知県協働の森づくり事業とし て、高知県HPにおいても情報発信が行われている。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	協定森林の整備にあたり、協定森林がある平山 地区住民と協議の場を設けた。また、平山集落活 動センターに協力いただき、3月の交流活動への 地元住民の参加を呼び掛けている。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	3月に交流活動として、協働の森パートナーズ 協定を締結している環境先進企業の社員と香美市 内の小学生、平山地区住民を対象に、広葉樹の植 樹体験のイベントを実施する。			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や 開催回数等)	所管課	
					基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」						
13	市民主導 (補助)	土佐塩の道 保存会 香美支部事 業補助金	土佐塩の道 保存会香美 支部	塩の道及びこれに付随 した施設等の環境整備、 維持管理に対する補助。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	400,000	第16回土佐塩 の道30km うおーく 令和6年4月 20日(土)開 催	商工観光課	
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	C				ポスター掲示やチラシ配布は行ったが、HP等での 情報発信が行えていなかったため。来年度は もっとHPやSNSでの情報発信を行っていく。
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし				目標設定・公表する事業ではないため。
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	B				イベントを行う際は、龍河洞保存会や観光協 会、自衛隊などとの連携でできている。
14	市民・行政 (実行委員 会)	広域観光	一般社団法 人物部川 DMO協議 会、南国 市、香南市	物部川流域に点在する 観光地・観光施設で連携 し、効果的なマーケティング 施策を実施しながら、地域 内で滞在・周遊する旅行商 品や特産品の開発を行い、 観光地のブランド化とイン パウンド誘致による観光消 費額の増加、観光施設の 雇用拡大、関連する企業 や個人事業者の創業、移 住促進を図る。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	17,300,000	ものべすと フェスタ 令和7年2月8 日(日) ヤシイパーク (香南市)	商工観光課	
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	A				観光博覧会を開催し、四国内を中心に協 力に情報発信する。特設サイトも開設した。 また、同協議会の行う、事業について、 市の広報誌、Face bookやInstagram、 観光協会のHP等で周知された。
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B				KPIを設定し、同協議会総会で 会員及び関係団体へ公表している。
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	B				観光博覧会を開催し、エリア内の 事業所を巻き込んでいる。
						(3)	②参加しやすいイベント・ 事業内容への工夫	A	県外客の集客を目的とした 観光博覧会を開催している。			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
15	市民・行政 (実行委員会)	香美市地球 温暖化対策 地域協議会	各種団体等	地球温暖化の要因である温室効果ガス削減のため排出量が増加傾向にある民生部門での削減に向け、市民、商工会、学識経験者等で構成される会議を開催し、温室効果ガス排出の抑制等を協議し対策を実践する。	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため。	23,000	協議会 1回	環境課
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	協議会開始前には公式HPに開催予定を掲載し、協議会終了後は会議概要、資料を公式HPで公表している。			
						②目標の設定と達成状況の評価、公表	該当なし	協議会として目標設定・公表する事業ではないため。				
					基本方針2 「協働参画に向けた環境整備」	(2)	①地域の多様な主体との連携	B	委員10名全員が地域の各種団体から推薦された者もしくは香美市民であり、地域の実情を踏まえた意見交換を行うことができる。			
		②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	該当なし	本協議会主催のイベント等の企画はないため								

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や 開催回数等)	所管課		
16	市民・行政 (共催)	交流事業	宝町・黒土 町内会 宝町子ども を育てる会	地域住民を対 象とした、各種 クラブ活動、レ クリエーショ ン、教養・文化 活動等地域住民 の交流を図る事 業。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事 前協議と目的の共有	B	宝町子どもを育てる会に参加を呼びかけ事前協議をした。	84,000	4回	ふれあい交流 センター
						(2)	①広報やHPでの分か りやすい情報発信	B	広報香美、センターだより、SNS等を活用した情報発信や、地元の子ども会にも声がけをした。			
							②目標の設定と達成状 況の評価、公表	B	各回の参加人数の目標を設定し、達成状況などは課内共有している。また、達成状況の評価は、運営審議会上に報告、会議後には、概要をHPで公表している。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体と の連携	B	宝町子どもを育てる会、宝町・黒土町内会に地元イベントとの共催などの提案を行っている。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	開催時期や旬の需要を検討し、参加者がさらに増えるような内容を目指す。			
17	行政主導 (情報共 有)	男女共同参 画事業	香美市男女 共同参画推 進委員 人権擁護委 員 児童クラブ	男女共同参画 社会の実現を目 指すために、審 議や協議を共に して、啓発に努 める。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事 前協議と目的の共有	B	審議会において意見を募ることができた。	82,000	委員会を3回 開催見込 学習会を3回 以上開催	ふれあい交流 センター
						(2)	①広報やHPでの分か りやすい情報発信	B	委員会開始前には公式HPに開催予定を掲載し、委員会終了後は会議録概要を公表した。			
							②目標の設定と達成状 況の評価、公表	該当なし	委員会として目標設定・公表する事業ではないため			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体と の連携	A	地域の人権擁護委員を講師に招き、市内の児童クラブにおいて出前講座を実施している。			
						(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	単独での計画はないが、よってたかって生涯学習フォーラムでクイズによる啓発を計画中			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない

(単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課	
18	市民・行政 (実行委員 会)	香美市 キャリア チャレンジ デイ	中学生・工 科大教職 員・工科大 生・中学校 教職員・ PTA	地域の協力 のもと、中学 生向けに実施 されるキャリ ア教育プログ ラムであり、 実際の社会人 と交流し、そ の生き方や考 え方に直接触 れることで職 業観、勤労観 を育む。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した事業ではないため	1,107,000	主催：香美市教 育委員会 日時：令和6年9 月13日（金） 対象：香美市内 全中学生 （2年生 約150 人） 場所：各3中学校 内容： ①オンラインに よるスペシャル トークセッション （4企業） ②対面による一 斉ワークショップ（地 元企業）	教育振興課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	キャリアチャレンジデイ実施前、実施後に、各校におい て情報発信をしたり、工科大生、教職員に向けて情報発信 を行ったり、地域に向けて内容を広報等で取組内容を発 信するなどした。			
							②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	委員会として目標設定・公表する事業ではないため			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	キャリアチャレンジデイでは、総合的な学習の取組と関 連付けて地元講師を選定したり、学校運営協議会も関わり ながら講師選定を実施した学校があった。次期は、3中 学校が集合しての開催となるため、学校運営協議会や地域学 校協働活動推進員とも一緒になって取り組んでいけるよう に改善していく。			
						(3)	②参加しやすいイベ ント・事業内容への工夫	C	コロナ禍前と比べて開催形態も異なるため、地域、保護 者の参加等がほとんどない状況となっている。今年度は、 地域学校協働活動推進員の研修として位置付けたが、次期 は、地域や小学校へも事前の案内等の出し方を工夫して参 加者を増やしていきたい。			

形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開 催回数等)	所管課		
				基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環境整備」							
19	市民・行政 (情報共有)	コミュニティ・スクール推進 事業	地域住民・ 企業団体・ 学校・ PTA・家庭	地域が学校 運営に参画で きる学校運営 協議会を設置 し、学校や地 域の成果課題 (学校関係者 評価)等を共 有しながら 「地域ととも にある学校づ くり」を推進 する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した事業ではないため	2,259,000	学校運営協議会 開催回数 (令和7年1月24 日現在) 舟入小学校:3回 山田小学校:2回 楠目小学校:4回 片地小学校:4回 香長小学校:3回 大宮小・香北中 学校:2回 鏡野中学校:3回 大栃小・大栃中 学校:4回 鏡野中学校区:1 回	教育振興課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	鏡野中学校区小中連携協議会での取組や地域への呼びかけ等を広報で発信することができた。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	学校評価については、全校において発信できている。また、CS(コミュニティ・スクール)の取組については、各校において学校だよりなどで紹介したり、CSだよりという形で発信したりする学校が増えている。こうしたCSの取組についての発信を全校において行えるように改善していく。			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	B	地域住民、学校、PTA、民生委員、放課後児童クラブ、家庭等、学校を取り巻く様々な人たちが構成された協議会であり、学校運営や校区の連携について熟議しながら取り組むことができた。また、鏡野中学校区では5小1中のCS代表者が集まり熟議を行うこともできた。			
20	行政主導 (指定管理)	放課後児童 健全育成事 業	NPO法人 かみっこ ベース	保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して安全ですこやかな遊び及び生活の場を提供する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始した協働事業ではないため	169,916,600	児童クラブ指定 管理料	教育振興課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	HPの児童クラブの状況を定期的に更新している。また、入所案内についても最新情報を発信している。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	待機児童の解消を目標とし、放課後子ども教室を新設(R6)することで、一部改善でき、今後継続的に実施していく。			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	B	NPO法人かみっこベースと学校との連携・連絡は、日頃から密に行っている。また、保護者と児童クラブとの交流を、今後さらに促進していく予定。			
(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	該当なし	教育委員会としては、イベント等の企画は行っていないため									

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
				(1)	(2)						
21	行政主導 (委託)	子育て援助 活動支援 事業 (ファミ リリーサ ポートセン ター事業)	特定非営利 活動法人い なかみ	地域の中で子育て の援助を受けた いと、子育ての 手伝いをしたい 人が会員となり、 助け合う会員組 織を構築し、会 員間で行われ る相互援助活 動に関する連絡 や調整などの支 援を行う。	基本方針1 「情報の発信 と共有の 推進」	(1) ①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	4,385,000	援助会員講習会：2 回実施 定例報告：12回	子育て支援セ ンター	
					(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B				援助会員講習会への参加募集を広報へ掲載した。また、県が運営する子育てアプリでの情報発信も行った。情報発信は委託先NPO法人に委ねている部分が多く、子育てセンターからの発信にも力を入れる必要がある。
					(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	A				教育振興計画の実施計画評価において目標設定、評価、公表を行っている。
				基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	A				
					(3)	②参加しやすいイベ ント・事業内容への工夫	B				

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催回数 等)	所管課
					基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環境整備」					
22	市民・行政 (実行委員会)	よってた かって 生涯学習 フォーラム	市民活動団 体、保幼小 中高・大 学、企業等	高知県立山田 高等学校等を舞 台とし、小中高 校生などの活動 報告や各種団体 の共演による市 民参加型の フォーラムを開 催する。	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	B	市内各団体、小中学校、特別支援学校、 保育園・幼稚園等に参加を呼びかけ実行委 員会を開催し、共有。	1,050,000	令和6年9月20日第1回実 行委員会 令和6年12月13日第2回 実行委員会・周知会 令和7年2月15日よって たかって生涯学習フォー ラム	生涯学習振興 課
					(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	広報・HPで周知。ポスター掲示やチラシ 配布により情報発信。			
						②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	目標は延べ来場者数を人口の約1割、 2,600人と設定。 来場者や出店・協力者へ、アンケート等 にて意見を集約し、終了後の実行委員会に おいて検討予定。また実施状況は広報にて 周知予定。			
(2)	①地域の多様な主体との 連携	A	実行委員会には市内関係団体に広く参加 を呼びかけた他、広報、HPで参加を呼び かけた。								
(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	実行委員会、企画会議、子ども企画委員 会等で市民や有識者から企画を募り、内容 を検討した。また、広報やHP等で広く発 表者・出展者を募った。								

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催回数 等)	所管課	
23	市民・行政 (実行委員会)	香美市芸術 祭	香美市文化 協会	俳句会、短歌 会、写真審査 会、社交ダンス 発表会、芸能大 会、文化展、合 唱団定期演奏会 を開催する。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	B	実行委員会において、開催日時、開催場 所、要項等協議。	520,000	令和6年3月28日実行委 員会役員会 令和6年4月11日実行委 員会総会 令和6年9月28日短歌 会・俳句会 令和6年10月1日写真審 査会 令和6年10月14日社交ダ ンス発表会 令和6年10月19日20日文 化展 令和6年10月27日芸能大 会 令和6年11月17日合唱団 定期演奏会	生涯学習振興 課
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	広報・HPで周知。文化協会加入サークル には個別に通知を送付。市内小中学校、保 育園・幼稚園へ周知。 また、高知県芸術祭の協賛行事として、 高知県芸術祭のHPや冊子により広報。			
					(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	行政としての明確な目標設定はないが、 地域と一体となって文化芸術に親しむ機会 となるよう、行政はPR、実行委員の加入団 体が参加者を増やす役割分担とし、広報、 高知県芸術祭実施報告、芸術祭記録誌・作 成、配布により、活動状況の公表を行っ た。				
					(2)	①地域の多様な主体との 連携	A	文化サークル、市内各学校・保育園・幼 稚園のみでなく、市内の福祉施設、特別支 援学校等各種団体にも参加いただき開催。				
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	A	文化展では大きな制約を設けず広く出展 作品を募集、芸能大会でも多様な演目で実 施し、参加しやすく幅広く楽しむイベント としている。			

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催回数 等)	所管課	
24	市民・行政 (共催)	香美市体育 大会	香美市体育 協会	スポーツを楽しむ機会を得ることによって、スポーツの振興を図り、強健な体と明るく豊かな心情を培い、地域社会のひとづくりの要請にこたえるものである。種目は、バレーボール、ベタンク、ソフトボール、卓球、バドミントン、ソフトテニス、弓道など。	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	各種目の開催時期について、種目毎の主体と連絡を取り合い、市民が参加しやすい時期となるように工夫した。	350,000	9種目実施※ (弓道、バレーボール(混合、女子)、バドミントン、卓球、マレットゴルフ、グラウンド・ゴルフ、ビーチボールバレー(男子、女子)) ※ソフトテニス、及びソフトボールは事業開始前に主体と相談のうえ中止、ベタンクは他大会との日程重複等で参加チームが集まらずに中止。	生涯学習振興課
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	広報・HP・文書等を用いて開催時期等を掲載した。また、大会結果についても、広報にて掲載した。			
							②目標の設定と達成状況の評価、公表	該当なし	事業の趣旨が数値化できるものではないため。			
					(2)	①地域の多様な主体との連携	B	各種目の開催時期に合わせて、協働主体や競技役員との打合せや必要物品の確認を綿密に行う事ができた。				
基本方針2 「協働参画に向けた環境整備」	(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	C	事業開始前の段階で今年度は中止した種目や、募集はかけたものの参加団体が無く中止となった種目があった。来年度は種目の変更等、より多くの市民が参加できるような大会を目指したい。								

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

(単位：円)

	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
25	行政主導 (事業協 力)	吉井勇顕彰 短歌大会	市民活動団 体・学校	全国から短歌作 品を募集し、入賞 作品の表彰を行 う。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始した事業ではないため	254,800	年1回3月に実施 短歌大会の冊子 を作成し、市内各 学校及び投稿者へ 配付	教育委員会 香北分室
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	市内小中高等学校、文化団体等に短歌大 会募集要項を送付したり、HPで周知し た。			
					(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	B	目標は投稿者数300名以上とし、毎年 継続していく。				
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	①地域の多様な主体との 連携	該当なし	郵送等による応募形式のため			
					(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	該当なし	郵送等による応募形式のため				

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年度 実績見込)	備考 (内訳や開催 回数等)	所管課	
26	行政主導 (事業協 力)	子ども司書 養成講座	小学校・中 学校	読書活動に意欲 のある小・中学生 が「子ども司書」 となって、まわり の友達や家族、地 域で読書の楽しさ や大切さを広めて いく。	基本方針1 「情報の発 信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではな いため	27,500	基礎研修 1回 実施研修 1回 専門研修 1回	図書館
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	B	参加対象者が限られているため、学校あ てに文書での周知を行った。			
					(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	目標設定・公表する事業ではないため				
					(2)	①地域の多様な主体との 連携	B	香美市内小中学校と連携して事業を実施 することができた。				
					(3)	②参加しやすいイベン ト・事業内容への工夫	B	事業がマンネリ化しないよう毎年内容を 工夫して開催している。				

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

No.	形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や 開催回数等)	所管課	
					基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」						
27	市民・行 (事業協 力)	街頭補導活 動	香美市少年 育成セン ター補導部 育成補導委 員	早期・午前・ 午後・夜間・夏 期特別補導を 実施しており、 夜間補導と夏 期特別補導は 補導部育成 補導委員が 参加し、子 どもの見守 り活動を行 っている。	基本方針1 「情報の発信 と共有の推 進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	126,000円	夜間補導19 回、夏季補導 5回	少年育成セ ンター
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	該当なし	街頭補導活動は、特に情報発信するものでないため			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	該当なし	街頭補導活動は、目標設定・公表する事業ではないため			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	A	民生児童委員、警察、香美市見守り活動連絡協議会（やまびこ会）、香美市内小中高等学校教員及び行政職員等により巡回活動を行うことができた。			
28	市民・行政 (事業協 力)	香美市子 ども会連合 会活動	香美市子 ども会連合 会	ピットリ タイムマ ラソン大 会・夏休 み地域交 流ラジオ 体操を 開催する とともに 、土佐山 田まつり に踊り子 隊として 参加し、 香美市全 体の子 どもの健 全育成活 動を推進 している。	基本方針1 「情報の発信 と共有の推 進」	(1)	①協働事業開始時の事前 協議と目的の共有	該当なし	今年度開始又は見直した協働事業ではないため	354,000円	運営委員会開 催7回	少年育成セ ンター
						(2)	①広報やHPでの分かり やすい情報発信	A	イベントの結果を広報に載せて情報発信している。			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環 境整備」	(2)	②目標の設定と達成状況 の評価、公表	A	参加者数の目標を設定している。 (土佐山田まつり踊り子チーム：参加目標の80名を上回る96名の参加。親子ピットリタイムマラソン大会：参加目標の80名を下回る42名の参加となったが、インフルエンザやコロナによる体調不良のためチームのキャンセルがあった。)			
						(3)	①地域の多様な主体との 連携	該当なし	香美市子ども会連合会の主催事業は、各地区子ども会委員が運営を行っているため。			
						(3)	②参加しやすいイベ ント・事業内容への工夫	A	令和4年度からピットリタイムマラソン大会を親子ピットリタイムマラソン大会として開催しており、親子で親睦を図る活動としている。			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより	評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開催回数等)	所管課	
29	市民主導 (事業協力)	貸館事業	活動団体、 学校	企画展の展示替え等の時期に、展示室を貸し出すことにより、芸術活動を行う団体及び小中学校や高等学校の作品発表の場を提供。またアトリエを貸し出し、芸術活動を行う団体に絵画教室等を	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1) ①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	申請者から開催内容等について事前に協議している。	0円	美術館
					(2) ①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	公式HPに事業内容を掲載し、ダウンロード用の申請様式を添付している。			
					(2) ②目標の設定と達成状況の評価、公表	該当なし	目標設定・公表する事業ではないため			
					基本方針2 「協働参画に向けた環境整備」	(2) ①地域の多様な主体との連携	B	地元団体と連携し、事業を実施した。		
(3) ②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	該当なし	貸館事業であり、企画する事業ではない。								
30	市民・行政 (事業協力)	企画展事業	作家	文化芸術の振興を図るため、市内外の作家と様々なジャンルの美術作品を展示し、市民に芸術に触れる機会を提供する。	基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(1) ①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	出品作家及び関係機関と事前協議をし、チラシ制作や企画内容の見直しを行っている。	31,404,799円	美術館
					(2) ①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	案内用掲示版の設置等、広報や公式HP、FB等にチラシを掲載し、開催内容・時期を公表した。			
					(2) ②目標の設定と達成状況の評価、公表	B	企画毎の参加人数・入場料を目標設定している。評価はアンケート調査による集計結果を利用し、関係機関や審議会等で報告のみで公表はしていない。			
					基本方針2 「協働参画に向けた環境整備」	(2) ①地域の多様な主体との連携	B	教育機関と連携し、市内の全小学校4年生に出前授業を実施し、展覧会で展示する作品を制作した。他館と連携し合同展やリニューアル記念事業における企画内容の充実を図った。		
(3) ②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B	展覧会は収蔵品の活用が多いため施設の改修を行い、作品管理の実施や調査を進めている。今後は展示の少ない作品を活用した事業を計画している。								
					(1) ①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	チラシ制作や準備が必要なことから、作家と事前に打ち合わせを行っている。			

31	形態 市民・行政 (事業協力)	事業名 アトリエ事業	協働主体 (パートナー) 作家	事業内容 文化芸術の振興を図るため、市内外の作家と様々なジャンルのワークショップを開催し、市民に芸術に触れる機会を提供する。	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取り組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や開催回数等)	所管課
					基本方針1 「情報の発信と共有の推進」	(2)					
						①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B	広報や公式HPにチラシを掲載し、開催内容・時期を公表した。	115,500円	アトリエ講座 (6回実施) ・成人対象教室 (高校生以上) ガラス絵をつくる ・子ども対象教室 (中学生対象) ちょっとオシャレに動物を描いてみよう ・子ども対象教室 (小学生対象) くるくる風鈴をつくろう ・子ども対象教室 (小学生対象) びっくり版画をつくろう ・成人対象教室 (高校生以上) 1日で絵が上達するかもしれない講座 ・成人対象教室 (高校生以上) 美術史を学ぶ	美術館
				②目標の設定と達成状況の評価、公表	B	企画毎に参加人数の目標設定をしている。評価は、アンケート調査による集計結果を活用し、関係機関や審議会等で報告は行っているが、公表はしていない。					
				基本方針2 「協働参画に向けた環境整備」	(2)	①地域の多様な主体との連携	B	小・中学対象講座は、市内の各学校と連携し、全校生徒へチラシの配布を行い、地元小中学生に参加の呼びかけを行っている。			
					(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B	参加者全員が美術を楽しみながら制作するために、年齢別 (小学校・中学校・高校生以上) に分けて企画した。また、小学生講座は後方に観覧席を準備する等、親子が安心して参加できる内容となった。			

令和6年度 香美市協働推進計画 進捗管理シート

A：できている B：概ねできている C：あまりできていない D：できていない (単位：円)

形態	事業名	協働主体 (パートナー)	事業内容	「香美市協働推進計画」 取り組み評価シートより		評価	評価理由 (具体的な取組内容)、次期への取組み等	事業費 (R6年 度実績見込)	備考 (内訳や 開催回数等)	所管課	
				基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」						
32	行政主導 (事業協力)	市民セミナー	講師(まちの先生登録者等)	協働主体の特性を生かした事業を展開し、香美市民の生涯学習振興へつなげる。平日日中学習を主としている。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	A	285,250	まちの先生協力によるセミナー ・「フローラルな冷感ジェル作り」 ・「洗濯ばさみでつくるちびねこピンチ」	中央公民館
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」	(2)	②目標の設定と達成状況の評価、公表	B			
						(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	B			
33	市民主導 (事業協力)	地区公民館事業	各地区公民館館長・主事・運営審議委員、講師、事業協力者	各地区公民館館長・主事が地域に根差した各種事業を企画する。内容については各地区運営審議会にて審議する。事業内容については、館長・主事が講師・事業協力者と協議する。	基本方針1 「情報の発信と共有の 推進」	(1)	①協働事業開始時の事前協議と目的の共有	B	6,844,528	館長・主事会 2回 地区公民館運営審議会 各地区2~3回 その他 地区公民館での各種事業	中央公民館
						(2)	①広報やHPでの分かりやすい情報発信	B			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」	(2)	②目標の設定と達成状況の評価、公表	B			
						(2)	①地域の多様な主体との連携	C			
					基本方針2 「協働参画 に向けた環境 整備」	(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	C			
						(3)	②参加しやすいイベント・事業内容への工夫	C			